

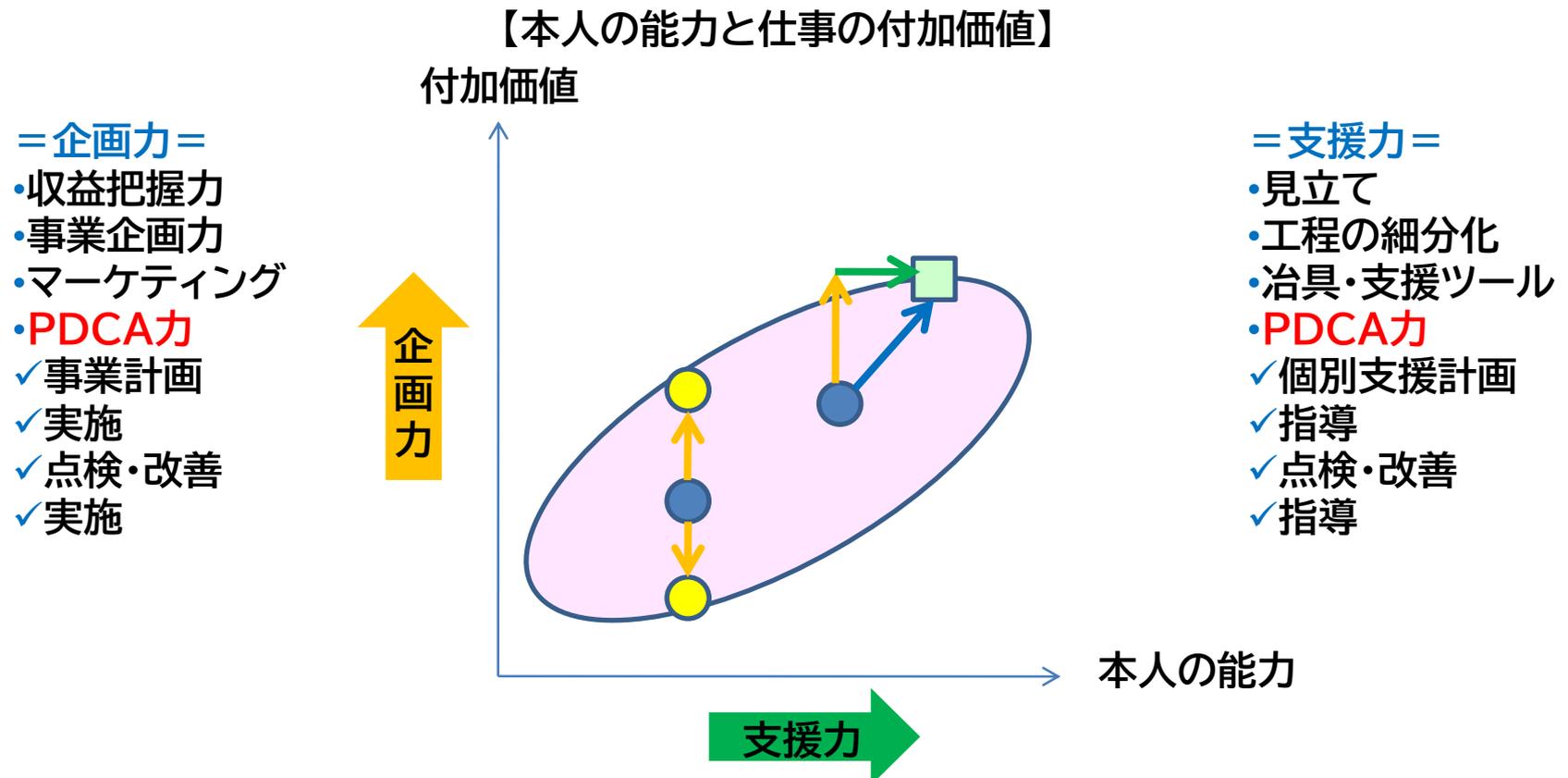
---

経営改善5つの視点  
～支援と経営改善～

簡単なゲームをします。

## 視点2:賃金・工賃も大事だけど、支援が大事だ!

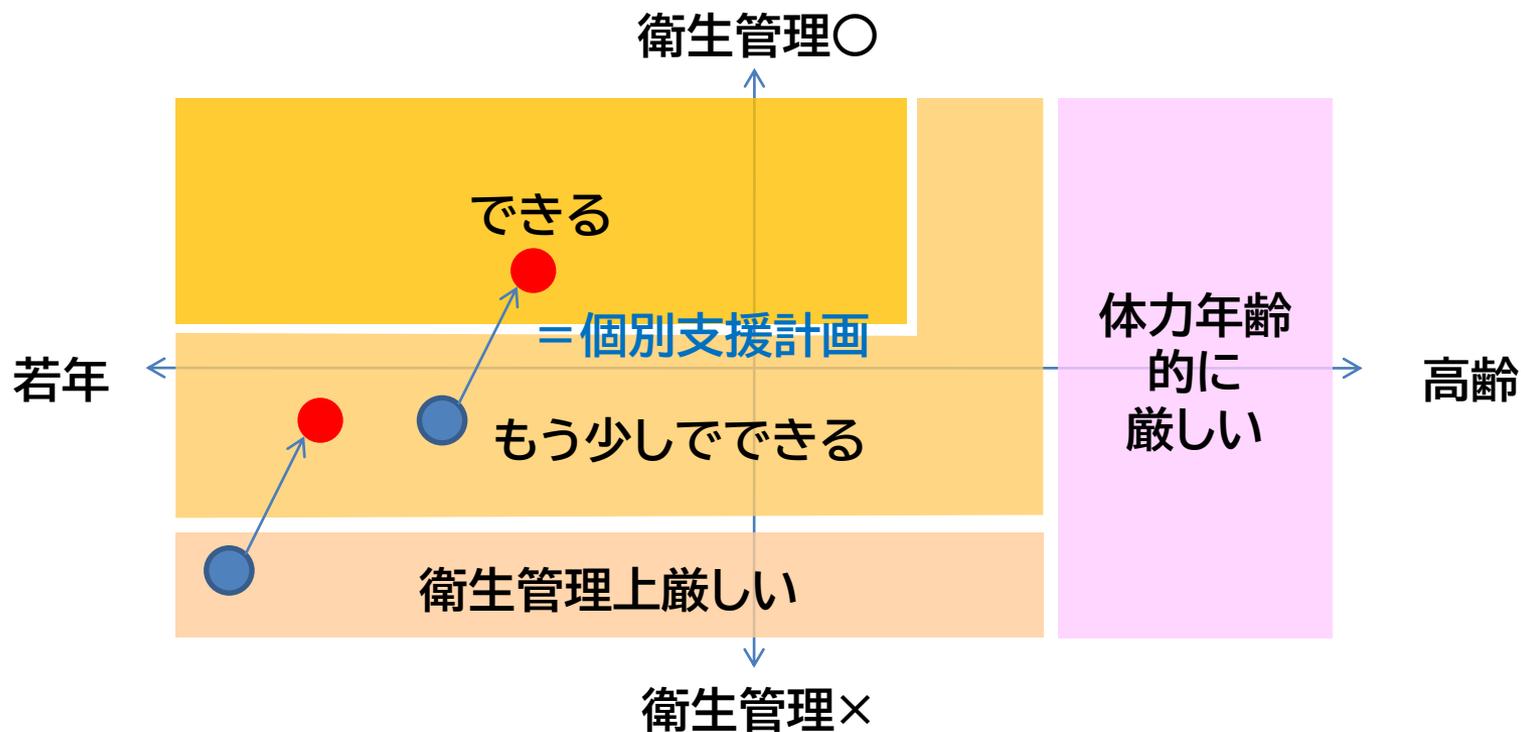
- 「企画」と「支援」を分けて考える
- ご本人の能力が全く同じでも付加価値に違いがでる(400倍!?)  
=「**企画力**」がより必要に



# 例1)生産性向上を目指し個別支援計画と連動させる

- 能力・年齢等によって、ご本人の現状を確認
- その仕事ができるようになるためには？ = 個別支援計画

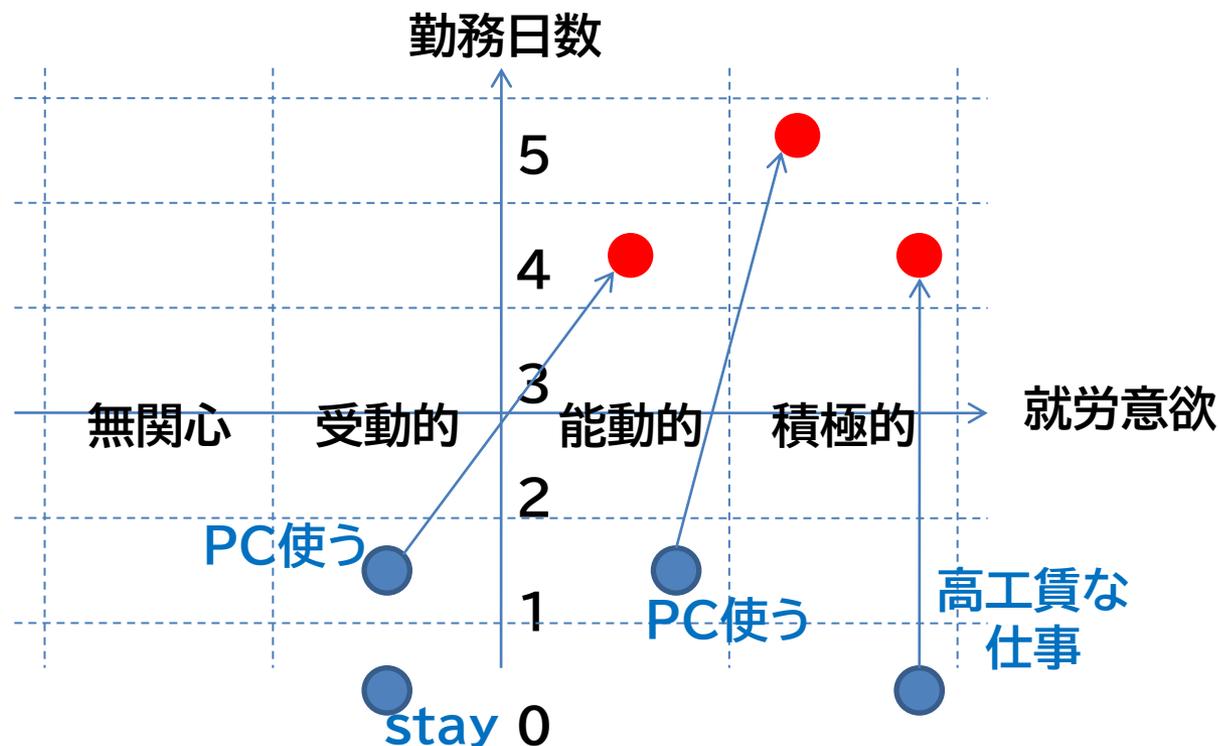
【セグメント例:食品加工の場合(岡山)】



## 例2) 日中活動の出席率を高めるために新規事業に取り組む

- 勤務日数が低い理由をカバーする事業・業務の選定 = 事業企画
- その仕事ができるようになるためには? = 個別支援計画

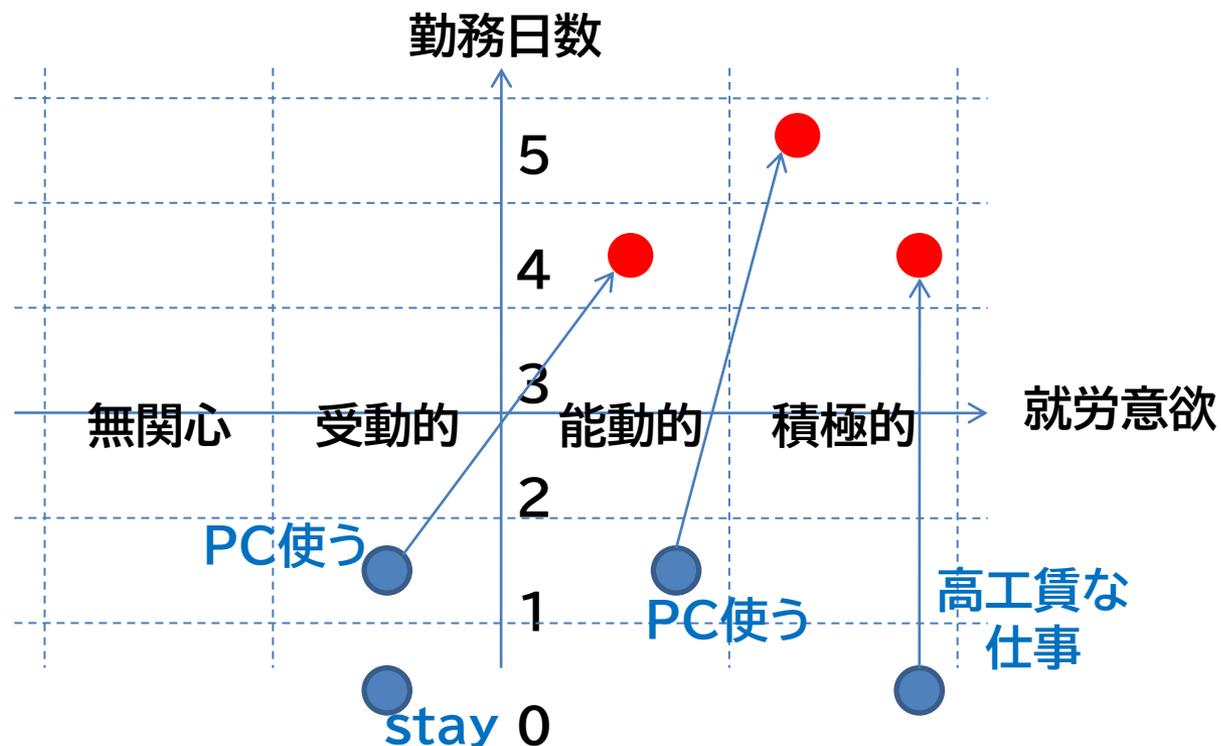
【セグメント例:精神系事業所の場合(京都)】



## 例2) 日中活動の出席率を高めるために新規事業に取り組む

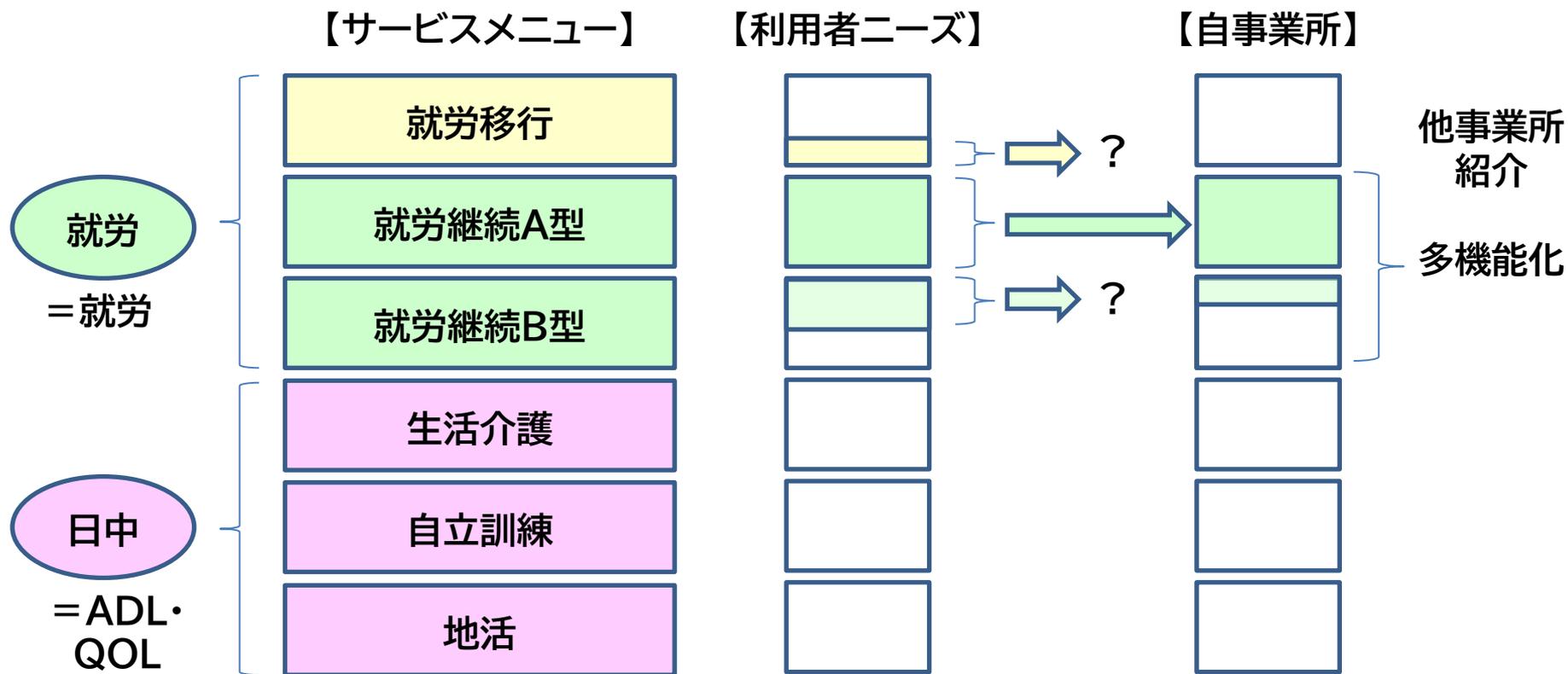
- 勤務日数が低い理由をカバーする事業・業務の選定 = **事業企画**
- その仕事ができるようになるためには？ = **個別支援計画**

### 【セグメント例:精神系事業所の場合(京都)】

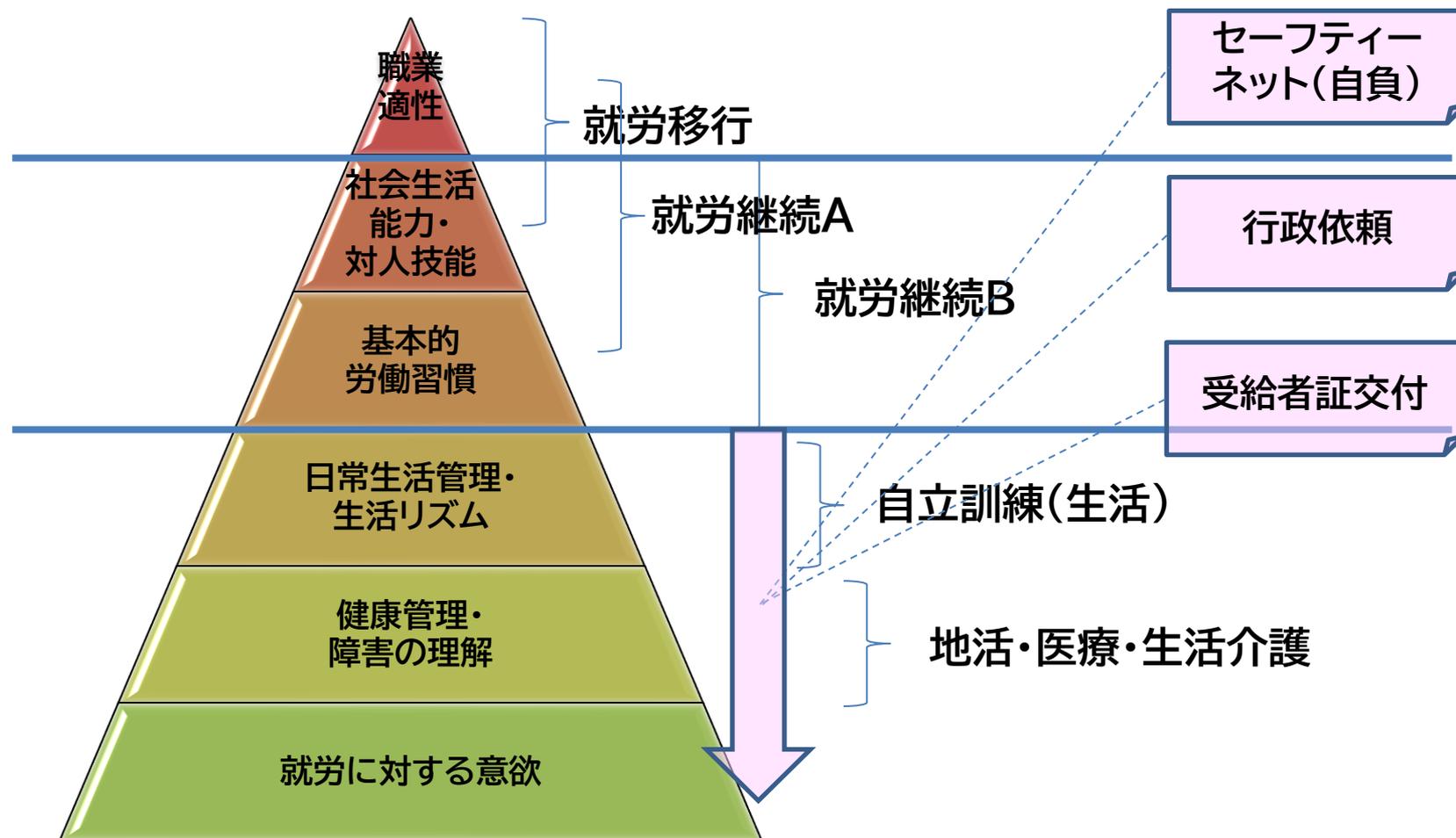


# 視点3:できない人は？

- 就労継続支援A型で受けるべき方は誰か？

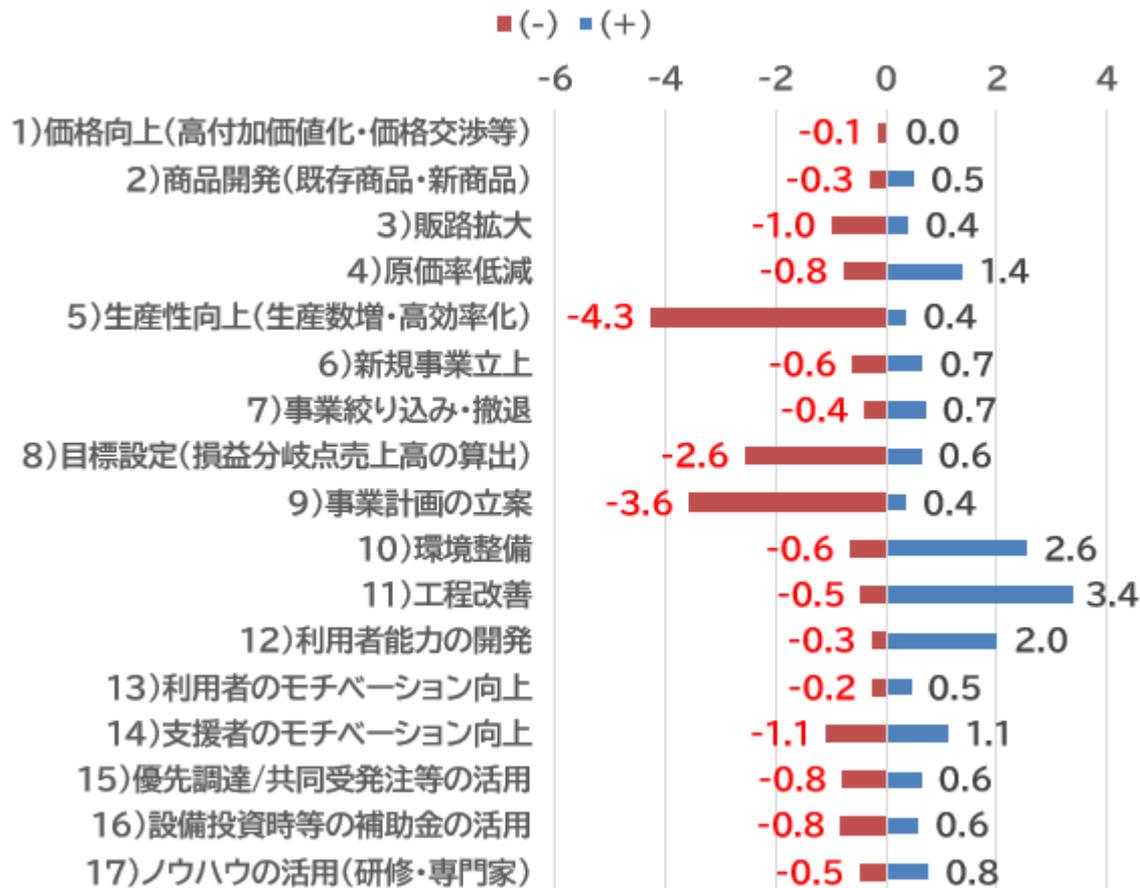


# 【ご参考】就労準備性と各事業の守備範囲

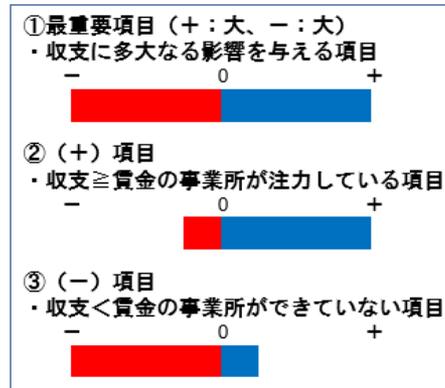


# A型の生産活動収支≧賃金を実現するには？

- 5)生産性向上、9)事業計画の立案、8)目標設定(BEP)は必須
- さらに、11)工程改善、10)環境整備、12)利用者能力の開発が必要



【(+) (-) への影響の強さ】  
(数値化Ⅱ類による応用レンジ分析)



<資料>

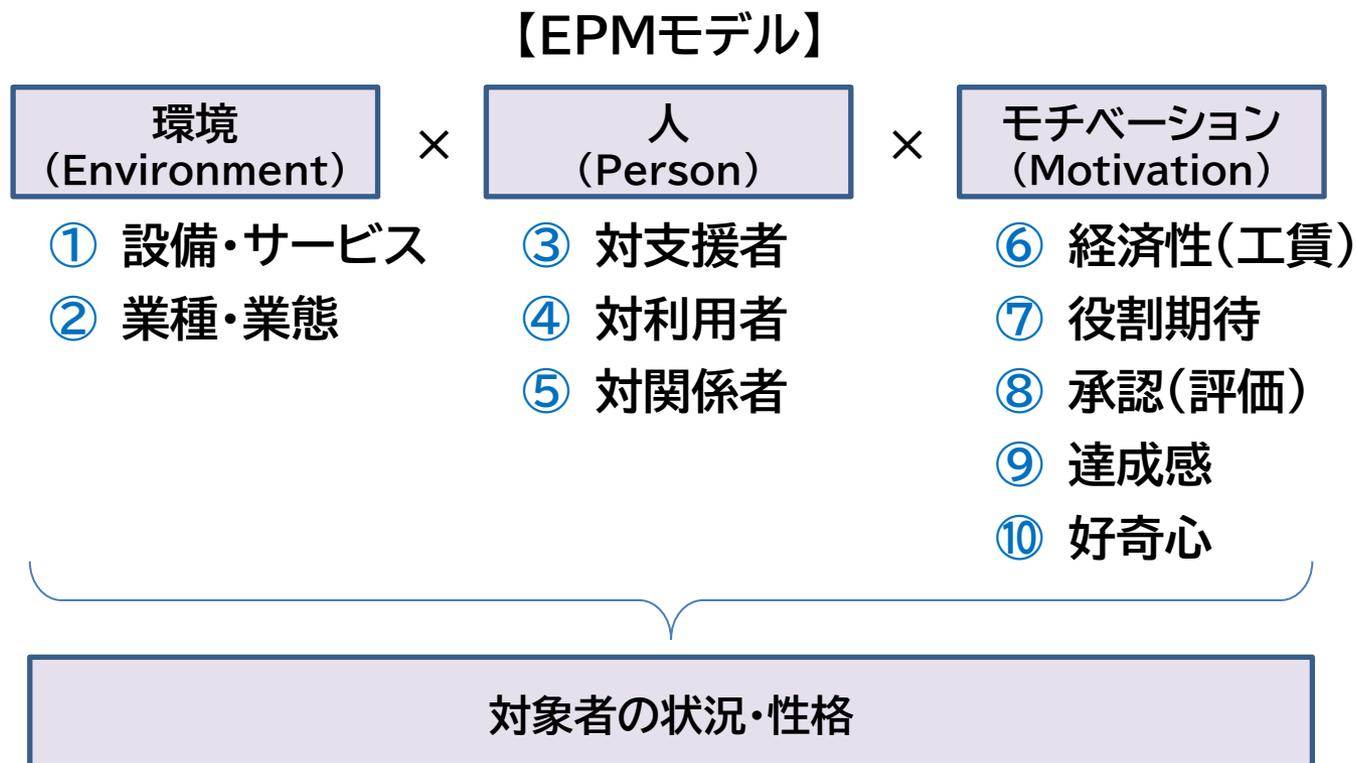
平成30年度障害者総合福祉推進事業：  
就労継続支援A型事業所の経営改善に  
関する調査研究

<レポートDL>

<https://insweb.jp/works/>

## 出席日数を増やす方法(例) ～EPMモデル～

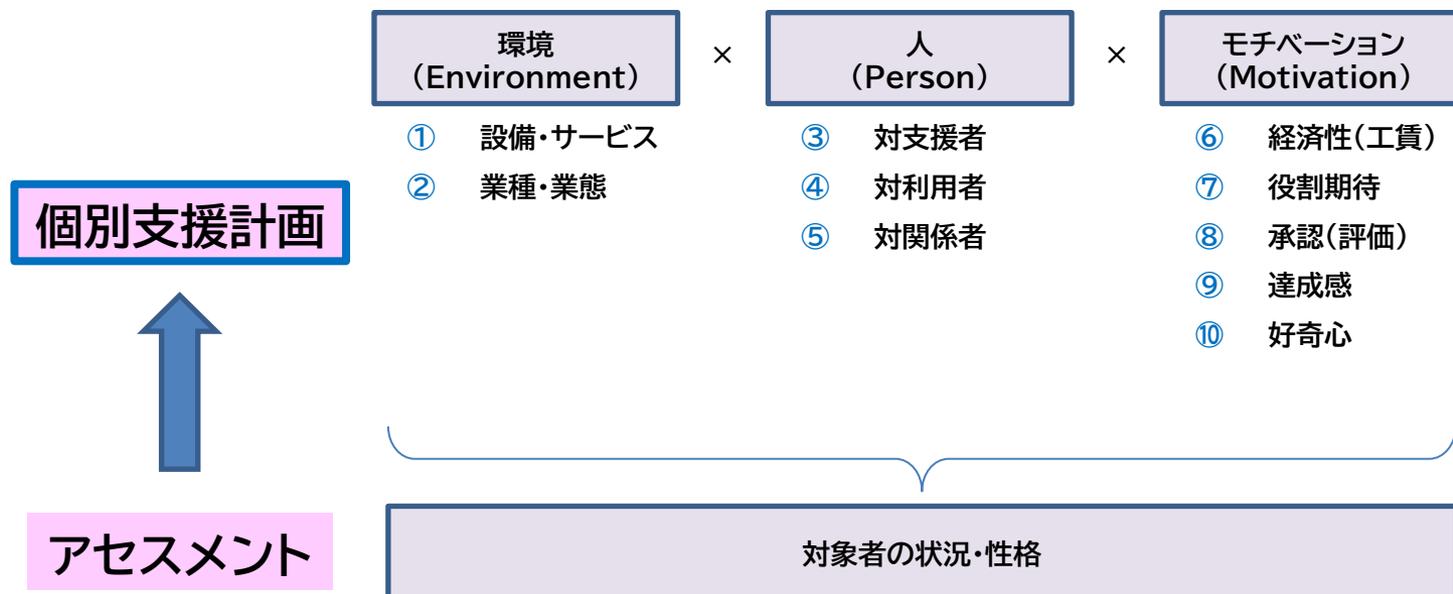
- 通うことができる = 環境(E) × 人(P) × モチベーション(M)  
→ 掛け算なので、要素のどれかが0だと全体も0になる = 通えない
- その土台として、対象者の状況や性格がある、という考え方



# EPMモデルの活用イメージ

- アセスメントで、対象者の状況・性格を把握
- 個別支援計画で、10項目のうち、「どこで躓いているのか」「どうすれば出席できるようになるか？」の仮説を構築し、施策を立案(=個別支援計画)して実行に移す
- 「状況・性格」を深掘しすぎず、個別支援計画で「具体的な施策」を立案することに注力

## 【EPMモデルの活用イメージ】



# 【ご参考】EPMモデル 記入フォーマット

## アセスメント

症状・個性	スコア	コメント
体調不安・生活の安定	0・1	
記憶障害	0・1	
離脱症状	0・1	
幻覚・妄想	0・1	
陰性症状		
モチベーションの低下	0・1	
現実感のなさ	0・1	
気分の変動		
不安・抑うつ	0・1	
気分の高揚	0・1	
こだわりの高さ	0・1	
利用歴		
新規来所者	0・1	
利用歴が長い	0・1	

## 個別支援計画

	スコア	注力項目	施策
環境(Environment)			
①設備・サービス	0・1		
②業種・業態	0・1		
人(Person)			
③対支援者	0・1		
④対利用者	0・1		
⑤対関係者	0・1		
モチベーション(Motivation)			
⑥経済性(工賃)	0・1		
⑦役割期待	0・1		
⑧承認(評価)	0・1		
⑨達成感	0・1		
⑩好奇心	0・1		

## 【ご参考】仕事の進め方 ～PDCAとOODA～

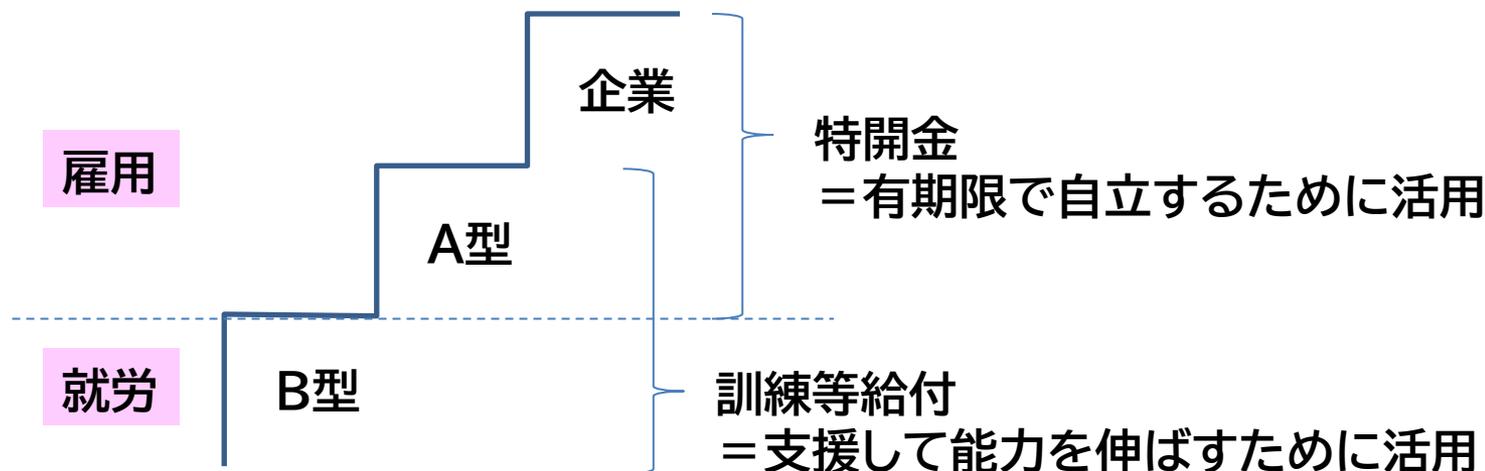
- 基本は、P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)
- 不確実性が高いときは、O(観察)O(仮説構築)D(意思決定)A(実行)

### <開発場所と目途>

- PDCA:工場→決められた場面での効率化=生産性向上  
…基本は合っているがよりよくしたい時に使う管理方法
- OODA:航空戦術家→不確実下での意思決定と行動=新規事業開発  
…変化が激しい中で予定変更しながら進めていく管理方法

## 視点4:就労継続支援A型を運営する2つの意味

- 企業:訓練等給付なし  
…「配慮」して、健常者1人分程度の付加価値で働けるようにする
- A型:訓練等給付→賃金確保  
…「支援」して、健常者1人分程度の付加価値で働けるようにする
- B型:訓練等給付→工賃向上  
…「支援」して、できるだけ工賃を高く支払う
- 企業での障害者雇用、及びA型はすぐに戦力にすることは難しい→特開金(2年間)  
…有期限の間に自立できるように活用



# 就労継続支援A型の定義

- 雇用すること
- 必要な訓練を行うこと

## ➤ 就労継続支援A型

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、**雇用して就労の機会**を提供するとともに、その知識及び能力の向上のために**必要な訓練**その他の便宜を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

## ➤ 就労継続支援B型

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、**就労の機会**を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために**必要な訓練**その他の便宜を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

資料:「障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準」より抜粋

# 就労継続支援A型の定義

- 雇用すること
- 必要な訓練を行うこと

## ➤ 就労継続支援A型

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、**雇用して就労の機会**を提供するとともに、その知識及び能力の向上のために**必要な訓練**その他の便宜を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

## ➤ 就労継続支援B型

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、**就労の機会**を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために**必要な訓練**その他の便宜を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

資料:「障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準」より抜粋

## 【ご参考】その他のサービス

- 生活介護 = 日中活動+ADL・QOLの向上
- 自立訓練(生活訓練) = ADL・QOLの向上

### ➤ 生活介護事業

常に介護を必要とする方に対して、**主に昼間において**、入浴・排せつ・食事等の介護・調理・洗濯・掃除等の家事、生活に関する相談・助言その他の必要な日常生活上の支援、**創作的活動・生産活動の機会の提供**のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行う。

### ➤ 自立訓練(生活訓練)

知的障害または精神障害のある方に対して、障害者支援施設、障害福祉サービス事業所または障害のある方の居宅において、入浴、排せつ、**食事等(含:就労のリズム)**に関する**自立した日常生活を営むために必要な訓練**、生活等に関する相談および助言などの支援を行う。

資料:「障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準」より抜粋

## H29.4の改正事項

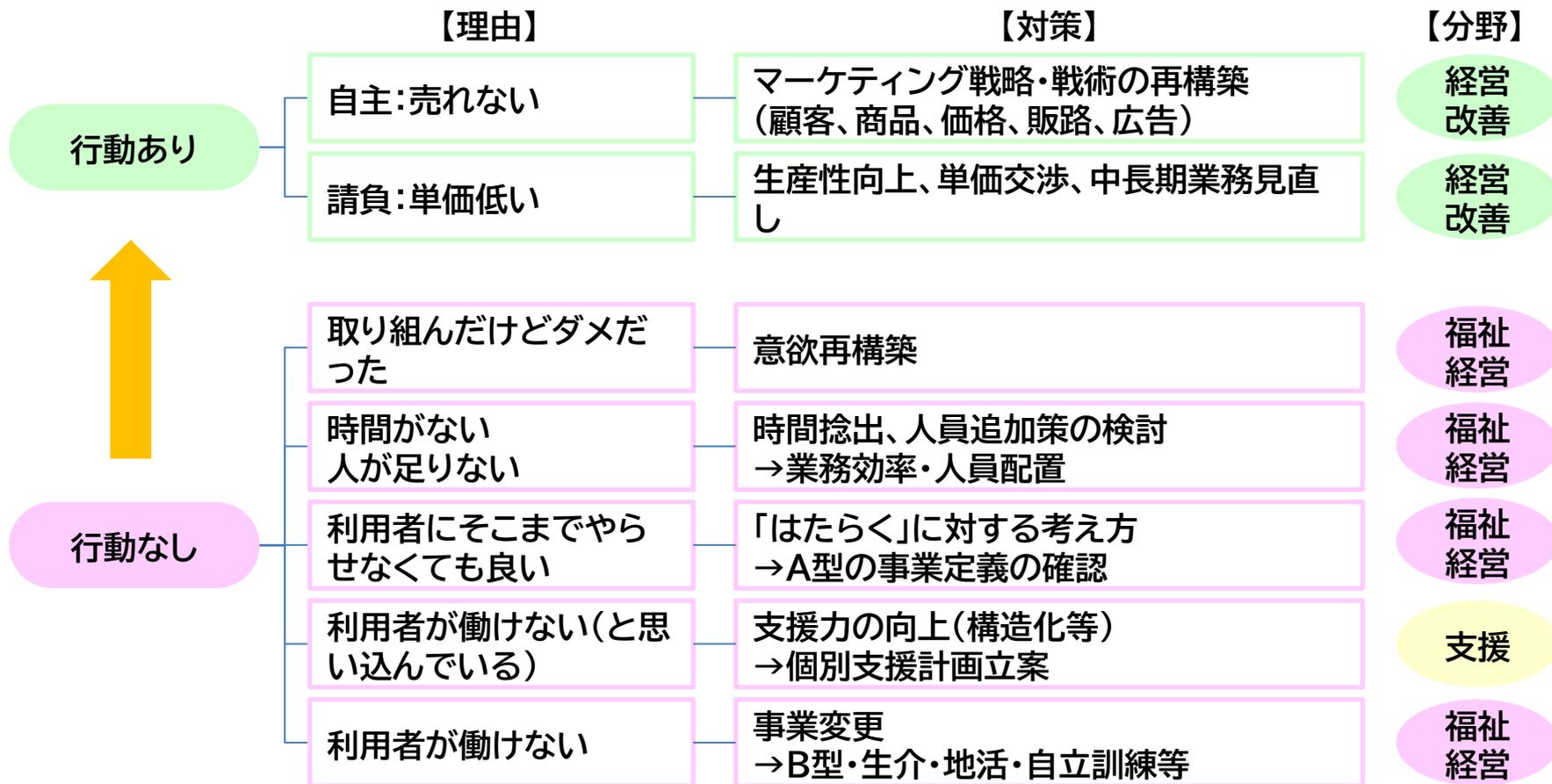
### ● 生産活動収支≧賃金

指定就労継続支援A型事業は、職業指導員や生活支援員等の指定就労継続支援A型事業所に配置すべき従業者による必要な支援を行いながら雇用契約の締結による就労機会を提供し、最低賃金の支払い等の労働基準法等労働関係法規を遵守しつつ、就労の機会を提供する障害福祉サービスである。この事業趣旨を踏まえれば、指定就労継続支援A型事業は、常に生産活動の向上や収入・支出の改善を図り、雇用契約によらない利用者がある場合には工賃の支払いも発生することも踏まえ、**生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額が、利用者に支払う賃金の総額以上**となるようにしなければならない。

資料:「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス等及び基準該当障害福祉サービスに要する費用の額の算定に関する基準等の制定に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について(平成29年3月30日付、障発0330第8号障害保健福祉部長通知)より抜粋

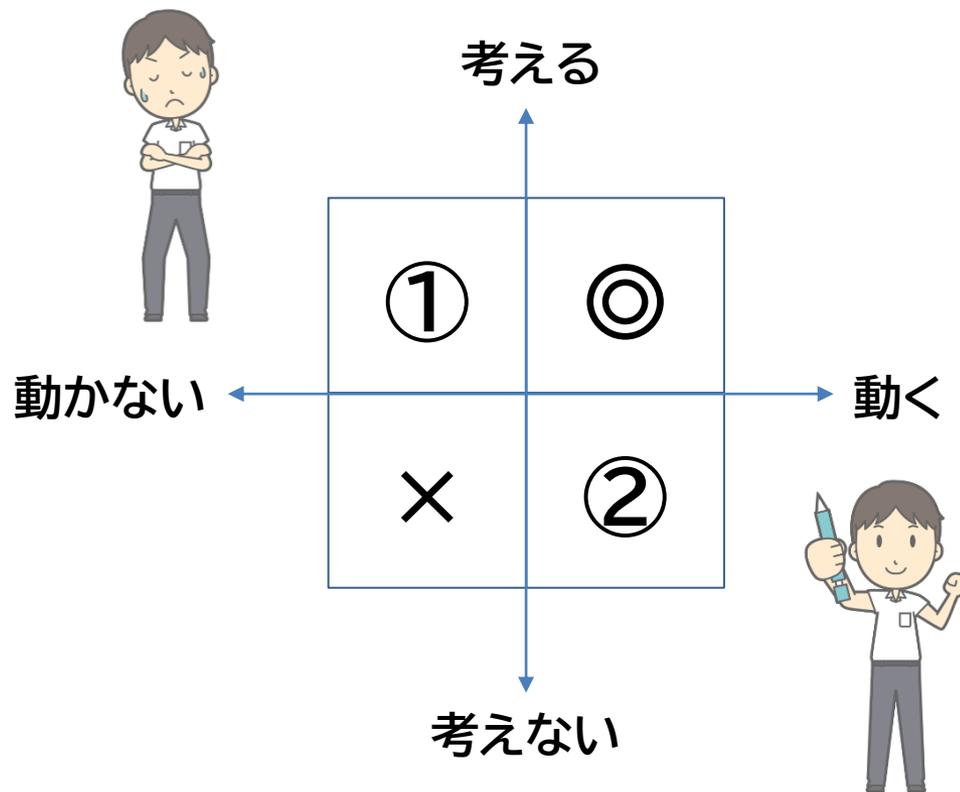
## 視点5:賃金・工賃が上がらない事業所の理由と対策

- 行動していない事業所の対策は「福祉経営」か「支援」の話
- 結果的に「行動している」か「行動していない」かの違い



## 【ご参考】考える軸×動く軸

- ①とても考えて考え抜いて、動かない人
- ②それ程考えていないが、動く人
- 経験則的統計ではあるが、成果が出ているのは「**◎**」のタイプ



## 【ご参考】「行動」に関する話

- 過去と他人は変わらない。自分と未来は変えられる。  
by エリック・バーン: カナダの精神科医(1910-1970)
- 価値観や考え方を変えるのではなく「行動」を変える  
by 先輩コンサルタントの話
- 事態を打開する新しいヒントやアイデアは、理屈ではなく行動から生まれる。  
変化の中から生じる。
- 「ツキ」は他人が与えてくれるもの
- スランプの脱出方法
  - ① 考えない
  - ② 考えずに行動する
- できないかもしれない→できることまでできないことになる  
by 有名な心理士の話

## 【WS】振り返り

- 一番印象に残っていることは？

- 今から何に取り組めますか？